

会議の経過	
開会年月日時刻	令和 7 年 2 月 1 7 日（月） 午後 2 時 0 0 分
閉会年月日時刻	令和 7 年 2 月 1 7 日（月） 午後 3 時 1 6 分
会議の場所	館林市文化会館 3 号室
会議次第	
1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 議案第 3 号 館林市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則の一部を改正する規則の制定について 議案第 4 号 児童生徒の表彰について（非公開） 議案第 5 号 令和 7 年度奨学資金（新規募集）貸与候補者の決定について（非公開） 議案第 6 号 令和 6 年度末館林市公立学校校長人事について（非公開） 議案第 7 号 令和 6 年度末館林市公立学校教頭人事について（非公開） 議案第 8 号 令和 6 年度教育費補正予算について（非公開） 6. その他 7. 閉会	

会議の経過		
出席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	栗原昇 井上美智子 堀口哲哉 川島健治 木戸浩之
欠席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	
提案説明のため 出席した者	教育長 教育次長 教育総務課長兼学校給食センター所長 生涯学習課長 参事兼学校教育課長 文化振興課長 スポーツ振興課長 向井千秋記念子ども科学館長 図書館長 総括係長 書記	川島健治 戸叶俊文 木村和好 廣澤篤行 平井智久 中村豊 高橋一哲 石崎治 森田秀利 荒川博一 横山瑠璃子

会議の経過	
教育長	それでは、定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後2時00分) 本日の日程は別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員を指名します。 今回の署名委員は3番 堀口委員、5番 木戸委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。 一般事項(1)群馬県市町村教育長協議会第3回定例会が、2月12日にWeb会議で行われました。会議では、「令和7年度県市町村教育長協議会開催日程(案)」について協議が行われたほか、「令和7年度群馬県当初予算(案)の概要について」や「次世代型校務支援システムの共同調達について(案)」など、6件の連絡事項がありました。 私からの報告は、以上でございます。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。 何かございますか。 (事務局から「なし」の声あり)
教育長	それでは今回の事務報告につきまして、質疑がありましたらお願いしたいと思います。
栗原委員	はい、教育長
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	3ページの生涯学習課の報告についてです。現在、すくすくサポート隊を5館で行っていますが、どのような内容でしょうか。また、ほかの公民館にこのすくすくサポート隊の活動が広がることはあるのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	お答えいたします。すくすくサポート隊は、育児相談や保護者同士の交流の場、子どもの遊び場を提供するため、現在は郷谷、六郷、三野谷、渡瀬、分福の5館で開催しております。乳幼児とその保護者が、家庭教育相談員と育児経験豊かな子育て相談ボランティアのサポート隊と一緒に遊びながら、心配ごとや疑問などの相談をしていただける事業となっております。

会議の経過	
	す。他館での活動につきましては、西児童館と館林地区、多々良地区、赤羽地区には児童施設がございますので、それらを除く 5 館で実施している状況です。以上でございます。
栗原委員	そうすると、市内は一応網羅しているということによろしいでしょうか。
生涯学習課長	おっしゃるとおりです。
栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	2 ページの後援等に関する事で、3 月 2 日に分福公民館で開催される事業内容と申請者について教えていただければと思います。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	3 月 2 日に行われる事業の内容につきまして、実施の背景には令和 5 年 4 月に施行された「こども基本法」が関わっております。子どもの権利擁護といったものが定めれているのですが、大人がそういった権利を学びましょうということで開催されるのが今回の事業でございます。申請者である特定非営利活動法人あいずは、子ども関係の事業も多く行っているのですが、子どもだけでなく社会教育や地域の安全運動、環境保全といった多岐にわたる事業を行っております。市の方も非常にご協力をいただいているような事業もあると聞いております。以上でございます。
木戸委員	大人の方が参加なさるということですね。
教育総務課長	主に大人の方が参加なさる予定で、30 人程度と伺っております。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	3 ページに記載されている館林市子ども会上毛かるた大会について、開催当日の様子等を教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	第 49 回館林市子ども会上毛かるた大会につきましてご説明いたします。令和 7 年 1 月 26 日（日）、ダノン城沼アリーナで実施されました。小学生の参加者が 40 名、中学生の参加者が 1 名、計 41 名が参加されました。試合結果ですが、低学年団体の部と高学年男子の部では、共に第八小学校

会議の経過

堀口委員 教育長 井上委員 教育長 井上委員 学校教育課長 教育長 学校教育課長	の児童が優勝しました。続きまして、低学年個人の部でも同じく第八小学校、高学年個人の部では第六小学校の児童が優勝しました。その後に行われた県大会につきましては何回戦まで進んだという結果は把握できておりませんが、途中で敗戦したと伺っております。以上でございます。 ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、井上委員。 12ページのチャレンジ登校について、詳細を教えてください。 はい、教育長。 はい、学校教育課長。 ご質問にお答えいたします。チャレンジ登校は、それぞれの子どもの状況に応じて実践可能な取組にチャレンジする期間となっております。学期末や年度末に向けて、学級の児童生徒に学校への登校を促しております。例えば、終業日又は修了日に合わせて担任の先生から通知を受け取ったり、今学期であれば卒業生が卒業式に参加したり、子どもができる範囲でチャレンジする期間となっております。また、中には単に放課後担任の先生に会いに行くことにチャレンジするお子さんもおります。以上です。
井上委員 教育長 栗原委員 教育長 栗原委員	ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、栗原委員。 3ページの二十歳のつどいについてです。私も参加させていただきました。式典も精選された内容で、参加された方もきちんとした態度で本当に良い式だったと思います。個人的な感想ですが、やや来賓が少ないという気がいたしました。可能であれば、柳田選手のようなふるさと応援大使の方からのビデオメッセージ等があれば、出席された方々に夢を与えられる気がしましたが、いかがでしょうか。
生涯学習課長 教育長 生涯学習課長	はい、教育長。 はい、生涯学習課長。 お答えいたします。今回行われた二十歳のつどいは、出席率77.7%ということで近年においては高い数字であると認識しております。委員からご提案いただきましたふるさと応援大使等のメッセージにつきましては、非常に良い企画だと感じますので、実行委員会の方にもお話を伝えさせていただき、今後の方向性を決めていきたいと思います。来賓につきまして

会議の経過	
	は、なかなかお忙しい方もいらっしゃると思いますが、極力出席していただけるよう、こちらからも呼びかけていきたいと思います。以上でございます。
栗原委員	今後検討していただければと思います。よろしくお願いいたします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	同じく３ページ、１月２６日に開催された市Ｐ連７０周年記念事業のイベントですが、参加した子どもたちの様子や感想などを教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらは１月２６日（日）、城沼陸上競技場及びその周辺で午後１時から午後４時まで、陸上競技場は午後２時５５分までの開催となりました。陸上教室には７５名、内訳が小学生６６名、中学生９名が参加されました。謎解きには１４２名、４９組の方が参加されました。未就学児が２２名、小学生が４８名、中学生が７名、大人が６５名という形になりました。陸上教室では開会行事を行った後、柳田選手を含め５名の方と準備運動を行いました。そして体が温まったところでしっぽ取りゲーム、そして集合写真を撮影し、最後にリレーを実施して終了しました。謎解きウォークラリーにつきましては午後１時から午後４時まで開催しました。こちらにつきましては、事務局としては謎解きウォークラリーを周知する程度や範囲が難しかったという点が挙げられました。実際のウォークラリーについては想定より問題の難易度が高いということがございまして、途中で運営スタッフによるヒントの提供もあったそうです。そうしたこともございましたが、おかげさまでもちまして全日程を無事終了することができました。以上でございます。
木戸委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	４ページの３月行事についてです。３月８日に市Ｐ連家庭教育委員会がありますが、こちらの講演内容と講師を教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。

会議の経過	
生涯学習課長	お答えいたします。こちらは親子で学ぶ性教育「家庭で役立つカラダとイノチのお話」と題しまして、「彩保健室」性教育アドバイザーの藤野先生を講師にお迎えし、午後２時から３時までが小学生の親子向け、午後３時３０分から４時３０分までが中学生の親子向け、いずれも１００名程度で行います。性の多様性が叫ばれ、様々なことが低年齢化している昨今では親として性教育について「いつかは話さなければ」と考えながらも、いつ、どうやって、何を伝えたらいいかわからない保護者の方も多いと思われます。この講座を通じて、保護者自身が性教育について理解を深め、家庭の中で主体的に性教育に取り組むきっかけとなるよう実施するものでございます。以上でございます。
堀口委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	４ページにある郷谷女性セミナー「災害時における食事教室」の内容を教えてください。また、実際に災害が起きたときは電気等が止まりますが、支障はないのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	健康推進課の栄養士１名と食生活改善推進委員３名を講師に招き、開催したものでございます。まず、参加者を３つのグループに分け、各グループに食生活改善推進委員１名が付いて指導を行いました。耐熱性のポリ袋を使用し、湯煎だけで１食分、主食・主菜・副菜・デザート of 食事を完成させる方法を学びました。手際よく調理してゆっくりと食事を楽しむことができました。実際に災害が起こった際、火が使えるようであれば短時間で調理ができるものと考えております。ただ、火が使用できずお湯が沸かせないとやはり調理できない状況ですので、火が使えることが前提になると感じております。以上でございます。
栗原委員	電気が止まってしまうと調理をするためのコンロも使用できなくなるのでしょうか。
生涯学習課長	ガスコンロでしたら使用できると思います。災害時に通電するかどうかはわかりませんが、それぞれの方法で可能であれば使用していければと考えております。以上でございます。
栗原委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。

会議の経過	
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	先ほどの親子で学ぶ性教育について、小学生と中学生の親子各100名と いうことですが、その内訳はどのようになっているのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	申し訳ございません。そこまで把握しておりませんので、後日回答させて いただければと思います。
井上委員	わかりました。よろしくお願いいたします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	10ページのいじめ防止子ども会議について、私も参加させていただきま した。会議が終わった後の子どもたちの感想等がもしわかれば教えていた だければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	主な感想として小学生2名、中学生2名の感想を報告させていただきます。 まず小学生ですが、「常に問題と向き合っていることが大切だと思 いました。どうすれば解決できるのかということを改めて心に問いかけら れました」といったもの、もう1名は「これからの活動に役立つと思う。 いじめ防止という大きな範囲では考えていたけど、具体的な場面ではあま り考えてこなかった。今後活動する上でより焦点を当てて考えていきた い」という内容でした。次に、中学生です。「自分や自分の学校でも実際 にできたら良いなと思うものがたくさんあった。自分では思いつかなか った解決方法や注意できることが小学生からたくさん出てきて、小学生な らではの視点からたくさん学べるがあった」というものでした。もう1 名の中学生からも同様に「小学生の意見を聞いてよかった。皆がそれぞ れの視点を持っていたので、違う世代同士の話し合いがとても良いと思 った」ということでした。今回の会議を通して、皆が改めていじめ防止につ いて深く考えるのは大切だということ、また、自分事として考える機会に なったと思います。以上です。
木戸委員	コロナ禍の影響もあり、実際に開催されたのはすごく久しぶりだったのか なと思いますが、実際に出席させていただいて、中学生の方が小学生をリ ードしていて非常に感心しました。会議を設定されるのは大変だと思いま

会議の経過	
教育長	すが、今後も続けていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。
堀口委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
堀口委員	はい、堀口委員。
学校教育課長	今のお話に関連して、小中生徒指導担当者会議についてです。いじめ問題への取組についての各校の成果と課題とありますが、何か事例等があれば教えていただければと思います。
教育長	はい、教育長。
学校教育課長	はい、学校教育課長。
	様々な取組を行っておりまして、人権集会で人が人らしく生きる権利について、講話があったり、話し合いをしたり、人権週間の期間に作文やポスターを作成するなど行っております。担当者会議で出た成果と課題の中では、児童が中心となって主体となったいじめ防止活動に取り組めるようになったということ、また、児童の共感的な人間関係を広げることができたということ、更には友達を大切にする意識が高まったといった成果があったという声も寄せられております。中学校では、学校行事に向けて生徒主体ででき、人権に対する意識やクラスへの所属感、一体感、自己有用感が高まったという学校もありました。具体的に取組を評価する上では、学校評価なども参考にしながら成果を見直したということです。課題といたしましては、更にいじめを許さない雰囲気高める必要があるということ、学活や道徳の授業を工夫して日々の生活の中でいじめ防止に関する環境づくりをしていくこと、あとはSNSを利用したトラブルも増えているという現状がありますので、その対策なども今後考えていかなくてはならないということ、そして、更なる小中の連携も必要だということ、そのような意見がありました。以上です。
堀口委員	いじめ防止会議においても、やはり小学生と中学生が話し合いながら様々なことを相談できる環境がいいなと思いましたので、これからも引き続きよろしくお願いいたします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	10ページにある英語村の活動について、今年度取り組んだ成果と課題、また、英語の活動を今後も継続して行うのか教えていただければと思います。

会議の経過	
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	今年度の英語村プロジェクトの状況ですが、各学校では英語ルームや体育館等でクラス活動を行ったり、休み時間のゲーム、絵本の読み聞かせ、給食中の放送など、工夫して取り組まれています。A l l E n g l i s h D a yという、A L Tが1つの学校に4～5名ほど集まって1日英語活動をする事業があるのですが、その中では95%以上の児童生徒から「とても楽しかった」と感想がありました。また、大体85%を超えている割合なのですが、児童生徒も自分なりに英語を使ってA L Tの先生と話すことができたということで、多くの成果が出ております。課題といたしまして、A l l E n g l i s h D a yを行うと4～5名のA L Tが集まるので、その期間学校にはA L Tがいなくなってしまう、いない日が増えると通常授業に支障が出てしまうという意見もありました。また、夏休みにA L Tの交流イベントがあるのですが、中学生が9名しか参加しなかったもので、それは来年度に向けての課題と感じております。来年度の活動についてはほとんどの活動が継続して行われますが、中学生の活動を小学生の方に枠を広げて行うか検討していこうと思っております。また、今年度はオンライン英会話を行っておりましたが、予算の関係で来年度はなしとなります。もう1点、英検の補助も今までは3級以上を補助対象として英語を活性化しようとしていたのですが、来年度は中学生相当である3級のみ補助ということで、準2級や2級の予算はなしとなります。いくらか削られる部分はありますが、大体のところは継続して行っていく予定です。以上です。
栗原委員	A l l E n g l i s h D a yというのは、各学校1回はあるのですか。
学校教育課長	年2、3回行っております。担当の指導主事が実施可能な日を調整して、その日にA L Tが配属されることになっております。
栗原委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	6ページに戻しまして、西公民館の活動についてです。1月29日の高齢者教室は現地学習ということで宇都宮市に行かれたようですが、こちらはどのような内容だったか教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。

会議の経過	
生涯学習課長	宇都宮市では新世代の路面電車であるLRTの見学と、大谷石の見学をしました。非常に近代的な乗り物で、見ごたえがあったり、路面電車なので乗り心地が新鮮といった感想を参加者からもいただいております。以上です。
堀口委員	私もよくLRTの車庫の道を通るのですが、夕方頃や夜景が非常に綺麗だった記憶があります。わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	29ページの給食センターに関する事で、野菜入札や一般入札とありますが、最近食材が高騰しています。困ったことなどはありますか。また、エネルギーやたんぱく質といった子どもたちの栄養価は十分満たされているのでしょうか。
学校給食センター所長	はい、教育長。
教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	ご心配いただきましてありがとうございました。食材価格は非常に上がっております。入札にかけておりますが、やはり物価高騰はかなり激しいところがあります。ただ、今年度は最初の予算の時にもしかするとご説明したかもしれないのですが、学校給食費、いわゆる保護者からのお金では足りませんので、市の方から公費として1食30円を補填しております。おかげで何とか持っております。今年度は何とかかなと思います。来年度もまだ高騰しているので、一応もう少し高い1食40円を公費で補填しております。物価高騰が止まらず、特に米も値段が高い状況が続いておりますが、一般物資についてはカロリーの面から何とかなっているというところ。本当に足りなくなった場合は予算を流用したり、最終的には補正予算を組んだりせざるを得ないという覚悟は思っておりますが、現時点では何とかなっている状況でございます。以上です。
栗原委員	栄養価の方は足りているということですね。
学校給食センター所長	国の基準として推奨される栄養素が示されております。学校給食は1日のうちの1食なので絶対に守られていないと駄目というわけではないのですが、そういった基準を目指してやっております。あとは献立によって多少上下する場合がありますので、そういった面も含めて、国の基準を目指してやっている状況でございます。
栗原委員	とりあえずは値上げを考えずに何とか乗り切っていこうということですね。わかりました。ありがとうございます。

会議の経過	
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	同じく 29 ページに記載されている食に関する指導について、どのような内容だったのか教えてください。
学校給食センター所長	はい、教育長。
教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	こちらにつきましては、栄養士が学校の給食時間に訪問しまして、栄養指導といいますか、食育指導を行うものでございます。卒業後の昼食についてという内容で行ったもので、対象は全て3年生ですから、卒業すると高校生になるわけです。給食ですとカロリーや栄養がきちんと計算されたものが出てきますが、高校生になりますと保護者の方が作るお弁当又はお店などで買ったものになります。そういった場合に栄養やカロリーをきちんと考えましょうということでお話したそうです。具体的にいうと、最近のお弁当箱は容量が何ミリリットルと書いてありまして、その容量というのは主菜と副菜をバランスよく入れるとキロカロリーと同様の数字になるそうです。私も知らなかったのですが、そういったことを生徒に教えて自分で栄養管理をするように、という啓発をしているそうです。ただ、時間が5分～10分しかありませんので、それを機会に卒業しても栄養に関することを常日頃から学んでもらいたいということで行っている事業です。以上です。
井上委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	先ほどの質問と被る部分もあるのですが、特にお米の価格が上がっているというところで、2月の献立を見ると3分の2がご飯になっています。ただ、ご飯やパンを出す比率などは決まっているのでしょうか。その比率を変えれば多少費用を抑えることができるのかと思ひまして、わかれば教えていただければと思います。
学校給食センター所長	はい、教育長。
教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	我々の世代はパンの方が多かったと思いますが、やはりご飯を食べる日本の文化というものがありますので、なるべくご飯を食べましょうということで、現在は週4日ほどご飯を出して、パンもあるというような献立が館

会議の経過	
木戸委員	林市では一般的になっております。特に決まりではないと思うのですが、
教育長	努めてご飯を食べる献立で出しているという状況でございます。
井上委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	17ページ、3月9日に行われるヘルスバレーボール大会の内容について教えてください。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	ご質問にお答えいたします。この交流大会は市民を対象とした体育行事を開催することで、健康・体力づくりを図るとともに、スポーツ活動の日常化を促進することを目的に開催しております。また、ヘルスバレーボールは千葉県流山市で考案された軽スポーツで、長さ90センチ、幅50センチほどのラグビーボールのような楕円形のボールを使用した競技です。特徴的なボールのため、予測不可能な動きをし、本来のバレーボールとは一味違った面白さを体験できるといわれております。参加チームにつきましては現在募集中ですが、昨年の実績といたしましてはスポーツ協会の多々良支部、三野谷支部ほか、年間を通してヘルスバレーボール活動をしている団体など、8団体参加のもと開催いたしました。以上です。
井上委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	14ページの3月行事について、3月16日に田山花袋朗読プロジェクト発表会とありますが、こちらの内容を教えてください。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	その他でお知らせしようと思いましたので、チラシをお配りさせていただいております。そちらをご覧ください。こちらの企画は昨年度からプレ的にプロジェクトを発足させていただいているのですが、今年は本格的に芸術ホールで高校生8人が朗読に挑戦する予定となっております。関東学園大学附属高等学校や館林女子高校、太田高校など8人の方に参加していただいております。7回シリーズで勉強会を行っているのですが、田山花袋作品の中に出てくるような風景がある場所に行って現地学習をしたり、朗

会議の経過

	読だけではなく作品そのものの内容に関する学習をしたりと、より深く田山花袋作品に親しんでもらうという企画を行っております。指導は市内在住の朗読指導者の方をお願いしております。この方の先生にあたります、アナウンサーの山根基世さんに当日会場へ来ていただいて、高校生の朗読をお聞きになった後にいろいろアドバイスなどをいただく予定になっております。山根さんはドラマの「半沢直樹」やNHKの「映像の世紀」のナレーションなどもされているので、声を聞いたことがある方もいらっしゃるかと思います。教育委員の皆様もお時間がございましたら、ぜひとも当日会場へ足をお運びいただければと思います。以上です。
堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	27ページの図書館行事で、3月23日の大人のための朗読会について、その内容を教えてください。
図書館長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館長。
図書館長	こちらは朗読を通して、活字や映像にはない作品の新たな始まり方や楽しみ方を発見してもらうとともに、生の声を通して作品を深く味わうことを知ってもらい、読書を深く楽しむ会ことを目的としております。この事業は自主活動グループ「朗読ゆうの会」さんの協力によって行われており、演目は内容によっておよそ8から10タイトルありまして、3月23日は10タイトルの朗読を予定しております。春ということで本来であれば桜の開花に併せて実施したいと考えているのですが、年度末ぎりぎりになってしまう部分もありますので、去年は壁に桜の映像を投影しまして、何となく春らしさを演出しながら朗読会を行っております。以上です。
井上委員	わかりました。大人もやってみたいと思う魅力的な講座だと思います。ありがとうございました。
図書館長	ありがとうございました。去年もアンケートを取ったのですが、おおむね「また参加したい」という声が多いものですから、今後もこちらの朗読会につきましては継続していければと考えております。
教育長	そのほかにございますか。 (事務局から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。

会議の経過	
教育長	(委員から「異議なし」の声あり) 異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 議案第3号 館林市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
教育総務課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 公立幼稚園の施設整備事務を保健福祉部長に委任し、業務の円滑化を図るため、本規則の一部を改正しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	関連しての質問になりますが、幼稚園の時は学校教育課の指導主事が園へ指導に行っていましたが、こども園になったことで学校教育課の指導はなくなったのでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	指導に関しましては、引き続き学校教育課の指導主事が園の方へ訪問する形で行っております。県教委に確認しましたら、指導主事の立場である方が指導するという県の方針や幼小連携もあり、学校教育課の方で指導することが望ましいというご意見をいただきましたので、来年度以降も引き続き行っていく予定です。
栗原委員	では、全てから手を引くわけではないのですね。
学校教育課長	保育の指導もそうですが、研修案内等もメールで一度学校教育課へ届きますので、こども課を通じて周知するなどしております。
栗原委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。
教育長	(委員から「異議なし」の声あり) 異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第4号から議案第8号につきましては、館林市教育委員会会議

会議の経過	
教育長	規則第 17 条第 1 項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり) 異議なしと認め、ただいまから教育委員会を非公開とします。 該当者については、一時退室を願います。 【傍聴人 退室】 (非公開) 【傍聴人 入室】
教育長	次に、日程第 6 その他で何かございますか。
教育長	(委員等から「なし」の声あり) ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会します。(午後 3 時 16 分)